

平和集会・野球部激励会・第98回全国高等学校野球選手権沖縄大会

6月17日、うるま市民芸術劇場で平和集会と野球部激励式が行われました。

平和集会では、戦前最後の官選知事「島田叡」氏についての創作ドキュメンタリー番組の放映がありました。

官選知事というお立場で戦地に赴く氏の志について、着任されてから米軍上陸までの住民疎開、食料供給等の奮闘について、戦時下において軍との確執の中で住民保護の視点を最後まで守り抜いたことについて、生徒の皆さんの多くは初めて知る人物・偉業だったのではないかと思います。

私からは、本県高校野球新人戦の「島田杯」について、奥武山公園内にあった「兵庫沖縄友愛スポーツセンター」のことについて補足しました。

また、高校野球と縁の深い氏のことを取り上げ、かつ野球部の激励式と同日に実施したことについては、図書委員会の皆さんと平和教育担当の中村政矢先生のセンスには脱帽です。ありがとう、お疲れ様でした。

次に、野球部の激励式が行われ、チア・リーディング部の華麗な激励のダンスがありました。実はチア・リーディング部の演舞を見るのは初めてです。これが県下に名が轟くチアか。。。圧巻の演技に魅了され圧倒されました。

私からは「勝負は時の運、今までやってきたことを精一杯出せばきっと勝てる。そしてここに集っている仲間達を甲子園に連れて行ってくれ」とし、“やきゅう”で締めました。

や	やってきたこと
き	鍛えたこと
ゆ	勇猛果敢に
う	上を目指せ



6月19日、コザしんきんスタジアムで沖縄県高校野球選手権大会の本校の試合09:00プレイボール、初回と2回に立ち上がりを攻められ4点を失いました。6回まで我慢のゲームが続きましたが、7回裏の攻撃に古謝嘉大(3-3)のタイムリーが出て2点を奪取、9回にも宮里佑(3-3)のタイムリー2塁打で1点を返しましたが、力及ばずゲームセットになりました。

終わってみれば2時間半の熱戦でした。応援には多数の生徒達、職員、保護者の皆様が一塁側スタンドに駆けつけ、一糸乱れぬ応援は、これも県下ではないでしょうか。これだけのパワーを引き出してくれる野球の力に改めて感動しました。

6月20日、朝会で顧問の宮里淳先生から「今回のチームは個性豊かな生徒の集まりで、この試合には14名を出場させた。4名の3年生がベンチから外れたが、生徒達はよくやってくれたと思う」との言葉がありました。

淡々と語る指揮官は、生徒指導においても、礼節を重んじ野球を続けていく意味を教えながら、日頃から厳しく指導しています。野球部、淳先生感動をありがとう。

